

* 本書は二部構成です。ブレーキホース自体の取付方法については＜共通編＞、各車に対応する取付方法については＜車種編＞を参照し、内容を把握してから作業を開始してください。

シンボルマークの意味 本書では正しい取り扱いに関する重要な事項を下記のシンボルマークで表示しております。

警告! この表示の意味を守らないと死亡、又は重傷に至る可能性が想定される場合を示しています。

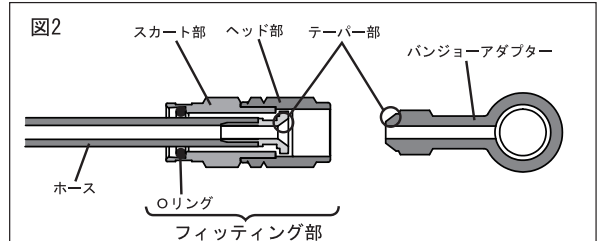
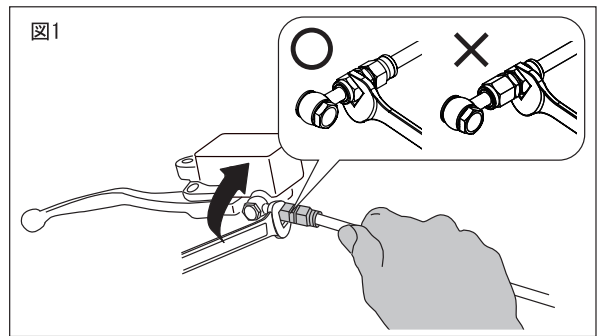
注意! この表示の意味を守らないと傷害、又は物的損害の発生が想定される場合を示しています。

取り付ける前に

- 製品の取付は自動車分解整備事業における認証工場で行って下さい。
- 指定車両以外への取り付けは行わないで下さい。
(商品は指定車両専用設定となっており取り付けできません。取り付けが出来ても本来の性能を発揮できない場合があります。)
- 車種専用ホースはノーマル車両への取り付けを前提に設定されております。改造等行われている場合、取り付けできない場合があります。
(商品を取り付ける前に必ずご確認ください。)
- 製品の分解、改造は行わないで下さい。また、用途以外での使用はしないで下さい。
(製品本来の性能を発揮する事が出来なくなります。)

以上の事柄を守られなかった場合、保証の対象外とさせていただきますので予めご了承下さい。

- ① フロントスタンドやジャッキなどでフロントタイヤを浮かせ、フォークが伸びきった状態でホースにねじれや突っ張りが無いことを確認します。
* 車体を安定させて行って下さい。
- ② バンジョーボルトを締め付けます。
* フィッティング部を支持しながら締め付けて下さい。
* 締め付けトルク 16N・m (1.6kgf・m)
- ③ フィッティングを締め付けます。ホース部に対し、フィッティング部全体が空転する構造です。ホース部を支持し、レンチをヘッド部に掛けて締め付けます。(図1)
* フィッティングは「ヘッド部」と「スカート部」の2部品が、逆ネジ構造により組み付けられています。車体への取り付け時にレンチを「スカート部」へ掛けますと、この2部品間が緩み、フルード漏れの原因となります。締め付けは「ヘッド部」で行なってください。(図2)
* 締め付けトルク 12N・m (1.2kgf・m)
- ④ ホースが供回りする(ホースに対してフィッティングの動きが悪い)場合、ホース表皮コーティングと、フィッティング部根元側Oリングの張り付きが考えられます。Oリング部へ少量のブレーキフルードを塗布しますとスムーズに動きます。
* Oリングは、ホースとスカート部との直接干渉防止、および防水の役目を果たしており、内部からのシール機能はもっていません。
- ⑤ ハンドルを左右に切る、サスペンションをストロークさせるなどして、装着に無理がないことを確認します。
* タイヤやフォーク、スイングアームなど可動部の他、マフラー干渉にも注意し、必要に応じタイラップなどで固定して下さい。



構成部品

No	品名	個数
①	ホース① 470mm SF-ナローナット	1
②	ホース② 595mm SF-ナローナット	1
③	バンジョーアダプター タテ20° /ヒネリ右45°	1
④	バンジョーアダプター 10°	1
⑤	バンジョーボルト シングル P=1.25	2
⑥	クラッシュワッシャー 1mm	4
⑦	ラバーブッシュ	2
⑧	ラバーブッシュホルダー	2
⑨	接続ブロックA	1
⑩	接続ブロックB	1
⑪	カラー Φ10.0XΦ6.2Xt5.0	1
⑫	Uナット M6	1
⑬	ホースクリップ	1
⑭	スパイラルチューブ ホワイト(半透明) 200mm	1

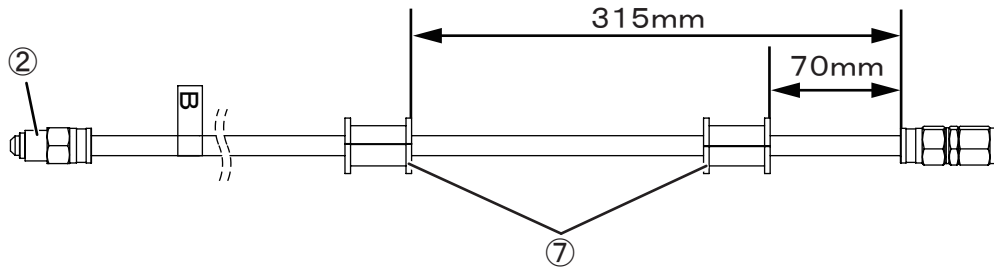
※ SF=ストレートフィッティング

取付手順

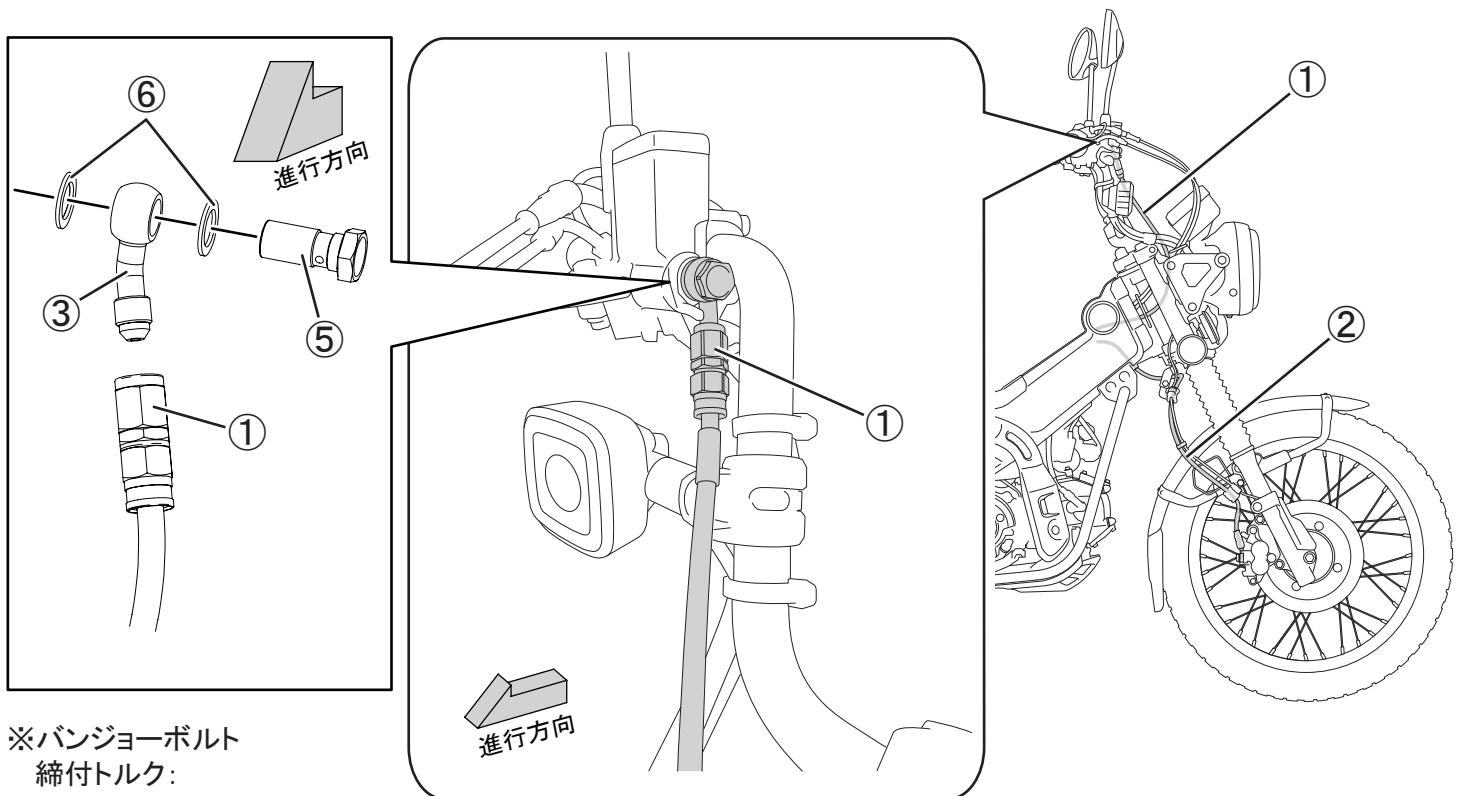
※取り付けの際、メインパイプカバー、左右サイドカバー、アンダーガード、マフラーを取り外す必要があります。

1. 組み込み時に判断できるようにラバーブッシュ⑦の位置を指定位置でマーキングしておきます。

【ラバーブッシュマーキング位置】



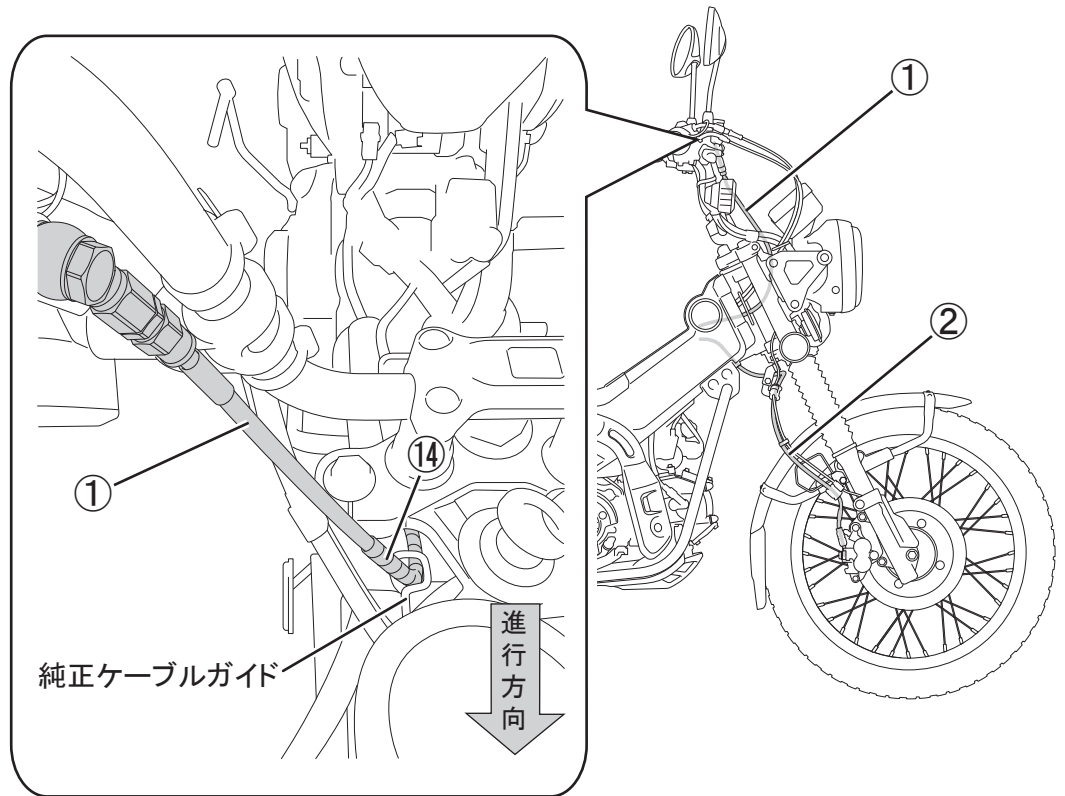
2. ホース①のストレートフィッティング側+バンジョーアダプター③をフロントマスターシリンダーに取り付けます。バンジョーアダプター③は純正マスターのストッパーに当てて固定します。



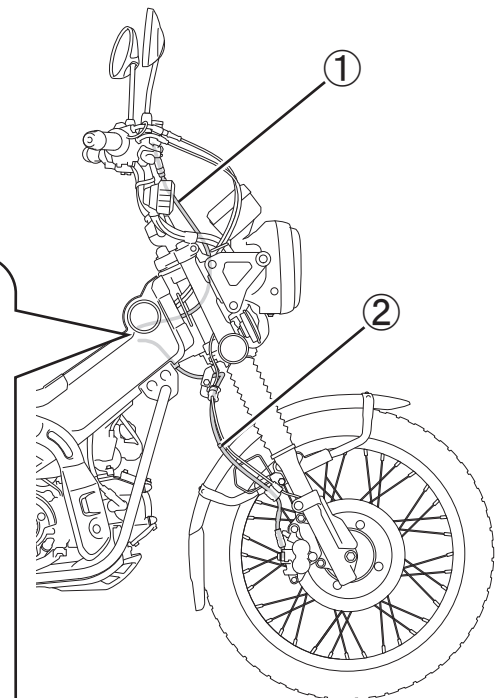
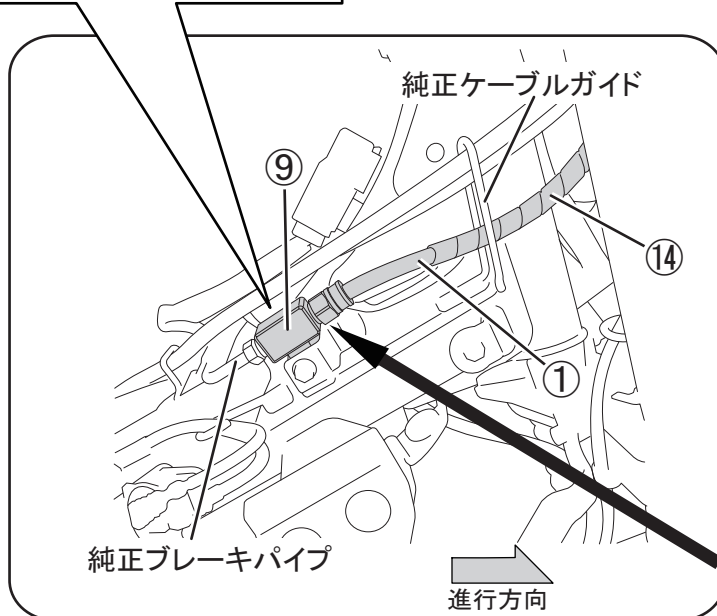
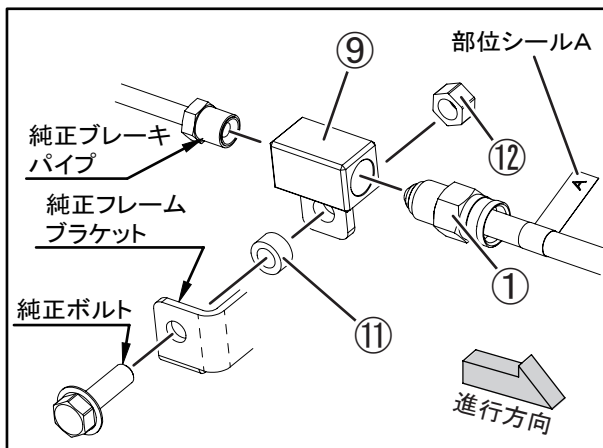
※バンジョーボルト
締付トルク:
16N・m(1.6kgf・m)

※フィッティング部
締付トルク:
12N・m(1.2kgf・m)

3. 純正ケーブルガイドと接する箇所にスパイラルチューブ⑭を巻き付けます。
ホース①を純正ケーブルガイドに通します。

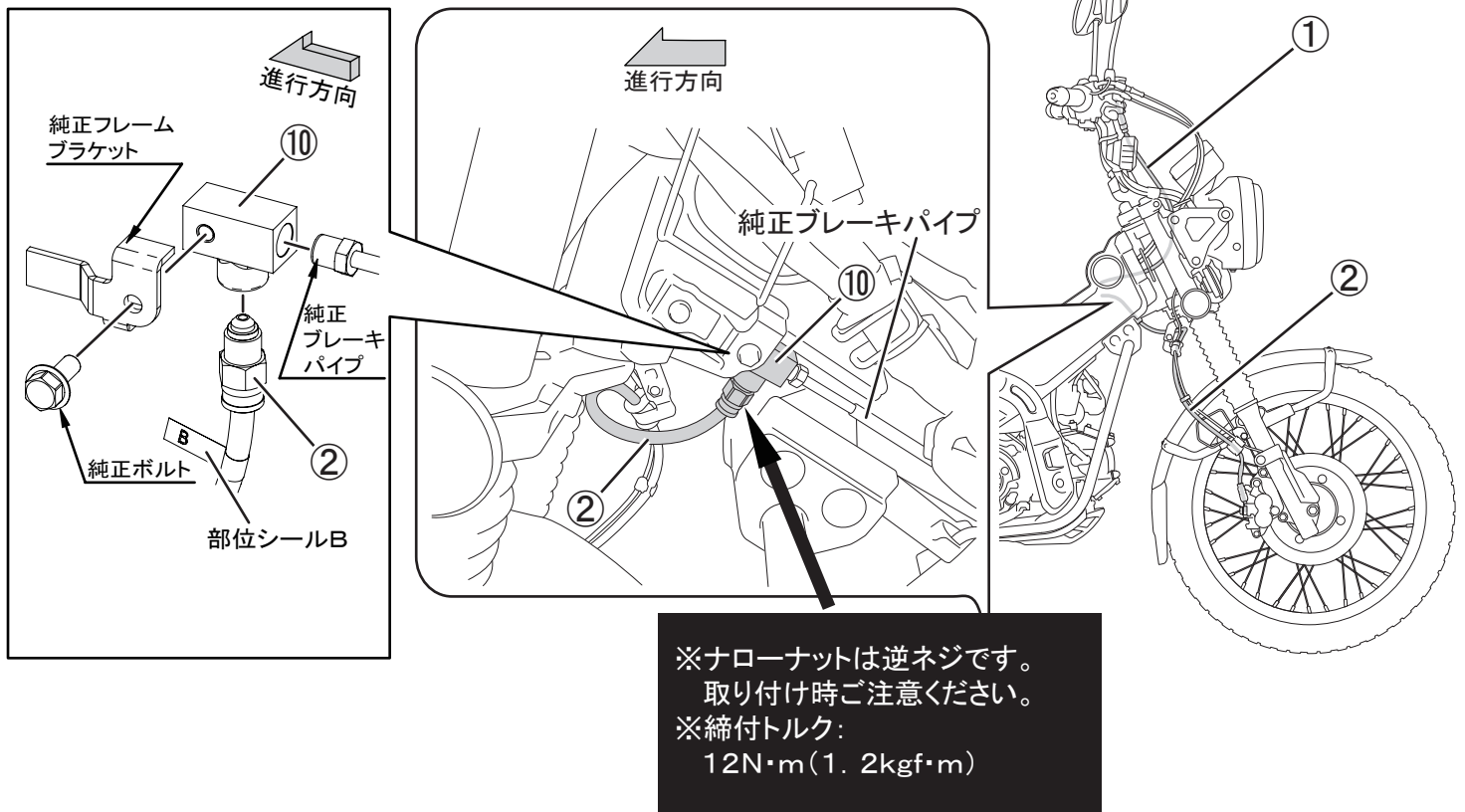


4. ホース①を純正ケーブルガイドに通します。
接続ブロックA⑨にホース①のナローナット側と純正ブレーキパイプを接続します。
純正ブラケットに純正ボルト、カラー⑪、Uナット⑫を使用して接続ブロックA⑨を固定します。

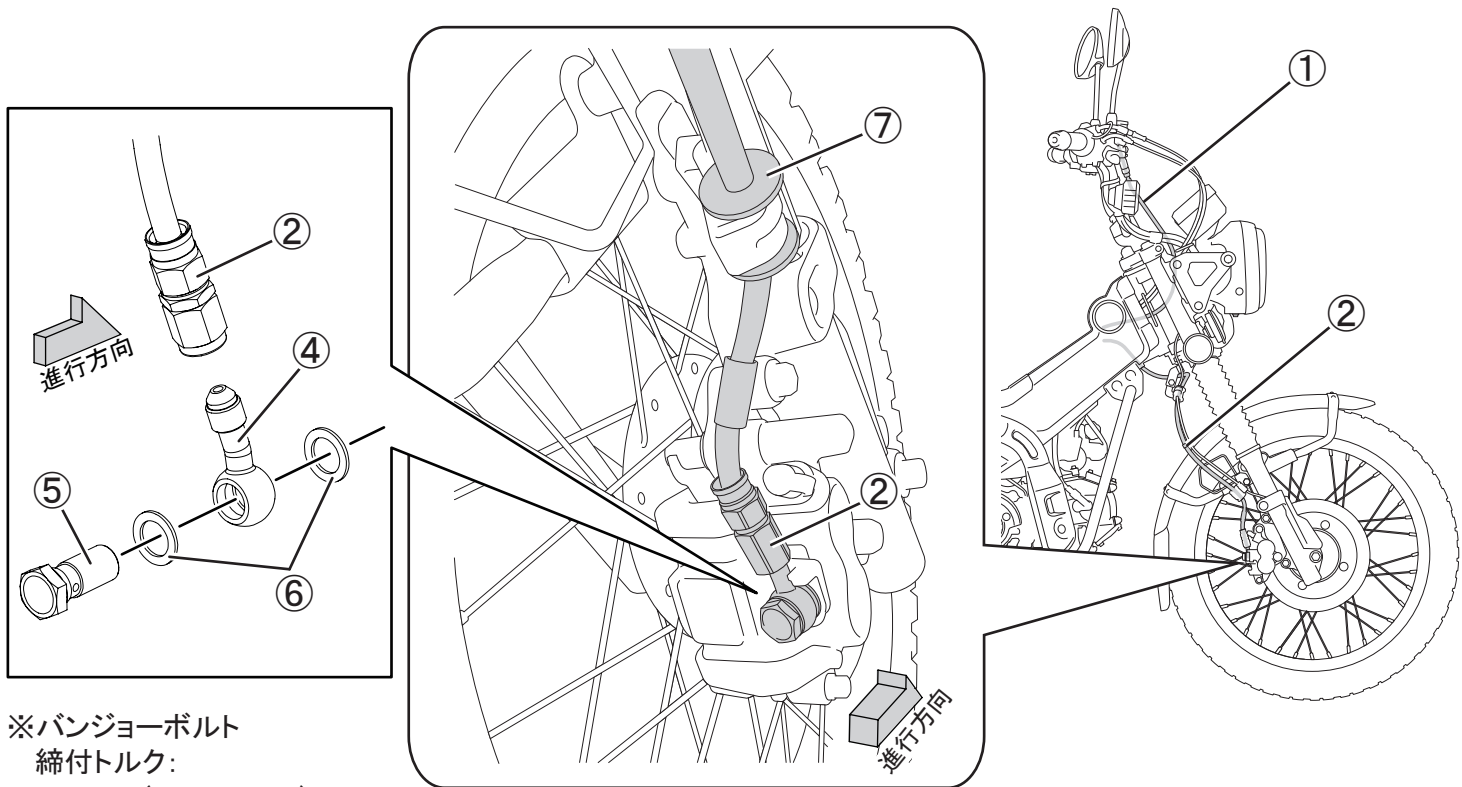


※ナローナットは逆ネジです。
取り付け時ご注意ください。
※締付トルク：
12N・m(1.2kgf・m)

5. 接続ブロックB⑩にホース②のナローナット側と純正ブレーキパイプを接続します。
純正ブラケットと純正ボルトを使用して接続ブロックB⑩を固定します。

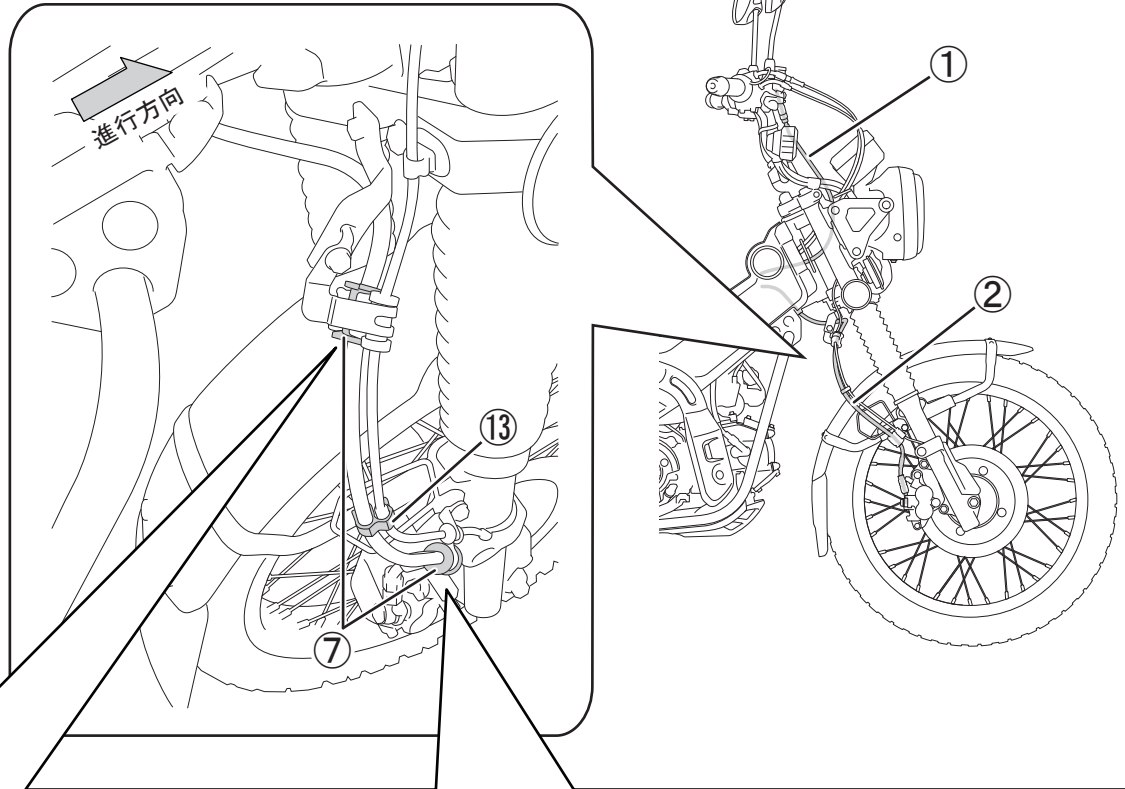


6. ホース②のストレートフィッティング側+バンジョーアダプター④をフロントキャリパーに取り付けます。
バンジョーアダプター④は純正キャリパーのストッパー部の間に通します。

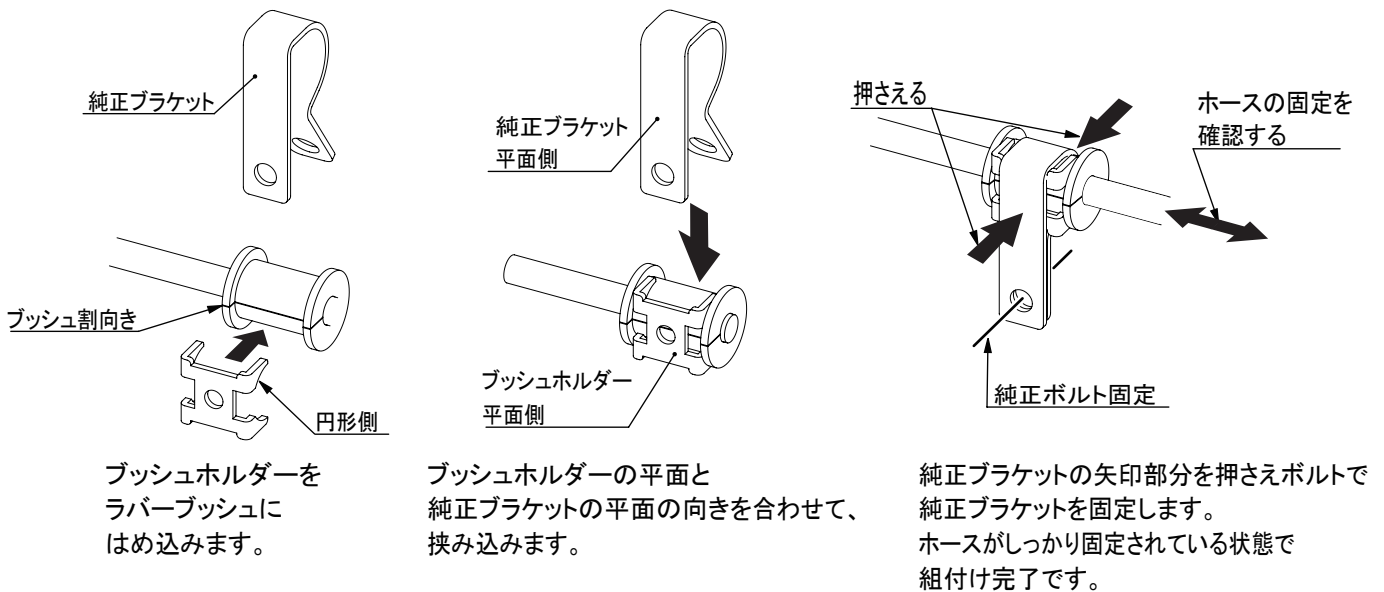


- ※バンジョーボルト
締付トルク:
16N・m(1.6kgf・m)
- ※フィッティング部
締付トルク:
12N・m(1.2kgf・m)

7. 手順1.で計測、マーキングした位置でホース②にラバーブッシュ⑦を取付けます。
 【ラバーブッシュホルダー使用方法】を参照してラバーブッシュホルダー⑧と純正ブラケットを使用して固定します。
 ホースクリップ⑬を使用してホース②と純正センサーハーネスを固定します。



【ラバーブッシュホルダー使用方法】



注意！
 ホイール、タイヤとの干渉やサスペンションのストローク時にホースと車体に干渉の恐れがないか確認してください。